



熊本市立 大江小学校

ときめき

2024.4.10 (水)

No. 1



文責
松永

進級おめでとうございます! ~令和6年度の幕開けです!~

令和6年4月9日(火)、令和6年度が幕を開けました。進級おめでとうございます。おめでとう!

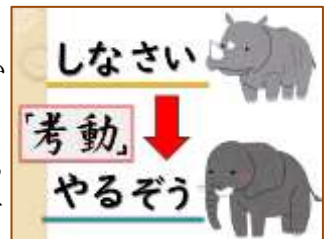
今年度は、明後日(11日)に入学してくる新1年生112人と合わせて、全校児童698人でのスタートとなります。始業式の朝は、ここ数日降り続いていた雨も上がり、さわやかな風が吹いていました。春休みを終えて、一つ学年が上がって登校してきた子どもたちは、笑顔いっぱいでした。進級に伴い、新しい仲間と担任の先生との新たな出会いがあります。「新学期は荷物が多いです」「何組になるかな!?!」そんな声を聞かせてくれました。「ちょっと緊張しています」という子もいました。登校後は、前の学年の教室に行きましたが、そこで新しいクラスの発表を聞きました。そして、2つの式が行われる体育館へと移動しました。はじめは、就任式です。今年度、本校にお迎えした10人の先生の紹介を行った後、代表して教頭先生から話がありましたが、朝からの挨拶がとても気持ちよかったというお褒めの言葉もいただきました。続いて、1学期の始業式を行いました。私からの話では、今年度大江小では創立150周年をお祝いする節目の一年だということで、いろいろとアイデアを出し合って取り組んでいこうということを伝えました。そして「子どもが活躍する大江小」を目指したいこと、今年度のテーマを「考動」と決めたこと…と話を続けました。「考動」とは、文字通り自分で考えて行動することです。そのために、“さい”から“ぞう”になってほしいと話しました。これまでではどちらかと言うと、「しな“さい”」と言われて動くことが多かったかもしれませんが、これからは「やる“ぞう”、する“ぞう”」と自分からの気持ちで進んで取り組める子どもになってほしいと願っています。特に、昨年度の子どものたちのがんばりで、大きくいい方に変わってきた「あいさつ」と「ボランティア活動」は継続する中で、さらにレベルアップできるといいなと思っています。きっと今年度も、最上級生となった6年生のリーダーシップのもと、一人一人が自分たちの大江小学校をよりよく、より楽しい学校にするために、力を発揮してくれることだと思いません。さらに、大江小がずっと大事にしている「四つの心」では、『自分をのぼす(りんごの心)』を重点的に取り組んでいくことも伝えました。児童の作文発表でも、「自分の夢に向けてがんばりたい」という力強い決意表明がありました。700人近い子どもたちが、いろいろなことに挑戦していく中で、素敵なドラマが展開されることだと期待しています。子どもたちが、



今年度、本校にお迎えした10人の先生の紹介を行った後、代表して教頭先生から話がありましたが、朝からの挨拶がとても気持ちよかったというお褒めの言葉もいただきました。続いて、1学期の始業式を行いました。私からの話では、今年度大江小では創立150周年をお祝いする節目の一年だということで、いろいろとアイデアを出し合って取り組んでいこうということを伝えました。そして「子どもが活躍する大江小」を目指したいこと、今年度のテーマを「考動」と決めたこと…と話を続けました。「考動」とは、文字通り自分で考えて行動することです。そのために、“さい”から“ぞう”になってほしいと話しました。これまでではどちらかと言うと、「しな“さい”」と言われて動くことが多かったかもしれませんが、これからは「やる“ぞう”、する“ぞう”」と自分からの気持ちで進んで取り組める子どもになってほしいと願っています。特に、昨年度の子どものたちのがんばりで、大きくいい方に変わってきた「あいさつ」と「ボランティア活動」は継続する中で、さらにレベルアップできるといいなと思っています。きっと今年度も、最上級生となった6年生のリーダーシップのもと、一人一人が自分たちの大江小学校をよりよく、より楽しい学校にするために、力を発揮してくれることだと思いません。さらに、大江小がずっと大事にしている「四つの心」では、『自分をのぼす(りんごの心)』を重点的に取り組んでいくことも伝えました。児童の作文発表でも、「自分の夢に向けてがんばりたい」という力強い決意表明がありました。700人近い子どもたちが、いろいろなことに挑戦していく中で、素敵なドラマが展開されることだと期待しています。子どもたちが、



今年度、本校にお迎えした10人の先生の紹介を行った後、代表して教頭先生から話がありましたが、朝からの挨拶がとても気持ちよかったというお褒めの言葉もいただきました。続いて、1学期の始業式を行いました。私からの話では、今年度大江小では創立150周年をお祝いする節目の一年だということで、いろいろとアイデアを出し合って取り組んでいこうということを伝えました。そして「子どもが活躍する大江小」を目指したいこと、今年度のテーマを「考動」と決めたこと…と話を続けました。「考動」とは、文字通り自分で考えて行動することです。そのために、“さい”から“ぞう”になってほしいと話しました。これまでではどちらかと言うと、「しな“さい”」と言われて動くことが多かったかもしれませんが、これからは「やる“ぞう”、する“ぞう”」と自分からの気持ちで進んで取り組める子どもになってほしいと願っています。特に、昨年度の子どものたちのがんばりで、大きくいい方に変わってきた「あいさつ」と「ボランティア活動」は継続する中で、さらにレベルアップできるといいなと思っています。きっと今年度も、最上級生となった6年生のリーダーシップのもと、一人一人が自分たちの大江小学校をよりよく、より楽しい学校にするために、力を発揮してくれることだと思いません。さらに、大江小がずっと大事にしている「四つの心」では、『自分をのぼす(りんごの心)』を重点的に取り組んでいくことも伝えました。児童の作文発表でも、「自分の夢に向けてがんばりたい」という力強い決意表明がありました。700人近い子どもたちが、いろいろなことに挑戦していく中で、素敵なドラマが展開されることだと期待しています。子どもたちが、



今年度、本校にお迎えした10人の先生の紹介を行った後、代表して教頭先生から話がありましたが、朝からの挨拶がとても気持ちよかったというお褒めの言葉もいただきました。続いて、1学期の始業式を行いました。私からの話では、今年度大江小では創立150周年をお祝いする節目の一年だということで、いろいろとアイデアを出し合って取り組んでいこうということを伝えました。そして「子どもが活躍する大江小」を目指したいこと、今年度のテーマを「考動」と決めたこと…と話を続けました。「考動」とは、文字通り自分で考えて行動することです。そのために、“さい”から“ぞう”になってほしいと話しました。これまでではどちらかと言うと、「しな“さい”」と言われて動くことが多かったかもしれませんが、これからは「やる“ぞう”、する“ぞう”」と自分からの気持ちで進んで取り組める子どもになってほしいと願っています。特に、昨年度の子どものたちのがんばりで、大きくいい方に変わってきた「あいさつ」と「ボランティア活動」は継続する中で、さらにレベルアップできるといいなと思っています。きっと今年度も、最上級生となった6年生のリーダーシップのもと、一人一人が自分たちの大江小学校をよりよく、より楽しい学校にするために、力を発揮してくれることだと思いません。さらに、大江小がずっと大事にしている「四つの心」では、『自分をのぼす(りんごの心)』を重点的に取り組んでいくことも伝えました。児童の作文発表でも、「自分の夢に向けてがんばりたい」という力強い決意表明がありました。700人近い子どもたちが、いろいろなことに挑戦していく中で、素敵なドラマが展開されることだと期待しています。子どもたちが、



今年度、本校にお迎えした10人の先生の紹介を行った後、代表して教頭先生から話がありましたが、朝からの挨拶がとても気持ちよかったというお褒めの言葉もいただきました。続いて、1学期の始業式を行いました。私からの話では、今年度大江小では創立150周年をお祝いする節目の一年だということで、いろいろとアイデアを出し合って取り組んでいこうということを伝えました。そして「子どもが活躍する大江小」を目指したいこと、今年度のテーマを「考動」と決めたこと…と話を続けました。「考動」とは、文字通り自分で考えて行動することです。そのために、“さい”から“ぞう”になってほしいと話しました。これまでではどちらかと言うと、「しな“さい”」と言われて動くことが多かったかもしれませんが、これからは「やる“ぞう”、する“ぞう”」と自分からの気持ちで進んで取り組める子どもになってほしいと願っています。特に、昨年度の子どものたちのがんばりで、大きくいい方に変わってきた「あいさつ」と「ボランティア活動」は継続する中で、さらにレベルアップできるといいなと思っています。きっと今年度も、最上級生となった6年生のリーダーシップのもと、一人一人が自分たちの大江小学校をよりよく、より楽しい学校にするために、力を発揮してくれることだと思いません。さらに、大江小がずっと大事にしている「四つの心」では、『自分をのぼす(りんごの心)』を重点的に取り組んでいくことも伝えました。児童の作文発表でも、「自分の夢に向けてがんばりたい」という力強い決意表明がありました。700人近い子どもたちが、いろいろなことに挑戦していく中で、素敵なドラマが展開されることだと期待しています。子どもたちが、



日々の積み重ねの中で、一步ずつ成長してほしいと願っています。今年度も「子どもが笑顔で活躍する学校づくり」を目指して、職員一丸となって力を尽くしてまいります。どうぞ、本校教育へのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

